

## 1. 「災害伝言ダイヤル」の基本的操作方法

### 【伝言の聞き方】

- ① 「171」をダイヤルしガイダンスに従って操作する。
- ② 「再生」を選ぶ →ガイダンスに従って「2」を押す
- ③ ガイダンスに従って、学校の電話番号を入力する。 → 079-674-0214
- ④ ガイダンスの後、「1」を押す ※ダイヤル式電話の場合はすぐにメッセージが再生されます
- ⑤ メッセージが再生される  
例「和田山特別支援学校の児童生徒は全員無事です。学校の安全な場所にて待機しています」
  - ・聞き終わったら受話器を置く。
  - ・次の伝言を聞きたいときは、数字の9を押す。



### 【伝言の録音の仕方】

- ① 「171」をダイヤルしガイダンスに従って操作する。  
「録音」を選ぶ →ガイダンスに従って、「1」を押す
- ② ガイダンスに従って、ご自宅の電話番号を入力する。→例 079-674-〇△□×
- ③ ガイダンスの後、「1」を押す ※ダイヤル式電話の場合はピツという音に続き録音する。
- ④ メッセージの録音  
→30秒以内で録音したい内容を話し、話が終わったら「9」を押す。  
例「〇〇です。我が家の家族は全員無事です。念のため〇〇小学校に避難しています」  
※録音後、訂正のある場合は8を押す。

※災害伝言ダイヤルは災害発生直後は使えません。震度6弱以上は30分後を目安に開設されます。震度5強以下、その他の災害時は通信状況によって開設されます。

## 2. 「災害時の児童生徒の引き渡し」

通学生保護者 「震度5弱で学校へゴー」

※2次災害や危険のない場合に限り。安全が確認できてからの迎えをお願いします。

寄宿舎生保護者 「学校からの連絡を待つ」

※あわてずに学校からの連絡をお待ちください。子どもたちは学校で保護します。